

# 竹和紙

【揮毫】

西原 溪雪 氏



# 銀箔和紙

【揮毫】池田 香翠(季節別)

春バージョン



夏バージョン



秋バージョン



冬バージョン



御城印への想い  
本郷町観光協会

新高山城を築いた、小早川隆景公は戦国時代の知将・名将と崇められた武将でした。御城印の筆は、まさにこのお姿を巧みに表現されています。

【揮毫】西原 溪雪 氏

小早川隆景公坐像

新高山城

隆景一代・45年間の居城

【紙質の紹介】  
隆景12歳、竹原小早川・14代の領主となり、初陣を勝利するなど竹原市に深くかかわりのあることから、竹原特産・手漉き「竹の和紙」を使用しています。

御城印への想い  
本郷町観光協会

新高山城は、花崗岩から成る厳しくもなだらかな要害の姿は日本一美しいと賞賛されています。四季折々の風情が醸し出されます。御城印の筆は、まさにこの姿を巧みに表現されています。

【揮毫】池田 香翠 氏

新高山城址の春  
自然の要害の稜線が美しく彩る

【紙質の紹介】  
戦国期、毛利家一族の財政を豊かにしたと伝わる、久喜銀山・石見銀山の由緒をもとに、銀をちりばめた、銀箔和紙を使用しています。

御城印への想い  
本郷町観光協会

新高山城は、花崗岩から成る厳しくもなだらかな要害の姿は日本一美しいと賞賛されています。四季折々の風情が醸し出されます。御城印の筆は、まさにこの姿を巧みに表現されています。

【揮毫】池田 香翠 氏

新高山城址の夏景  
沼田川の水面が映える

【紙質の紹介】  
戦国期、毛利家一族の財政を豊かにしたと伝わる、久喜銀山・石見銀山の由緒をもとに、銀をちりばめた、銀箔和紙を使用しています。

御城印への想い  
本郷町観光協会

新高山城は、花崗岩から成る厳しくもなだらかな要害の姿は日本一美しいと賞賛されています。四季折々の風情が醸し出されます。御城印の筆は、まさにこの姿を巧みに表現されています。

【揮毫】池田 香翠 氏

新高山城址の晩秋  
真っ赤に染まる釣井の段（6ヶ所の井戸も染まる）

【紙質の紹介】  
戦国期、毛利家一族の財政を豊かにしたと伝わる、久喜銀山・石見銀山の由緒をもとに、銀をちりばめた、銀箔和紙を使用しています。

御城印への想い  
本郷町観光協会

新高山城は、花崗岩から成る厳しくもなだらかな要害の姿は日本一美しいと賞賛されています。四季折々の風情が醸し出されます。御城印の筆は、まさにこの姿を巧みに表現されています。

【揮毫】池田 香翠 氏

冬の朝  
雪景色の街並・新高山中腹から望む

【紙質の紹介】  
戦国期、毛利家一族の財政を豊かにしたと伝わる、久喜銀山・石見銀山の由緒をもとに、銀をちりばめた、銀箔和紙を使用しています。